

平成 21 年 7 月 9 日  
沖縄電力株式会社

## エネルギー記者会における定例副社長会見について

電気事業連合会加盟各社は、エネルギー記者会において、毎月（8 月を除く）持ち回りで社長および副社長の定例記者会見を行っております。

本日、下記のとおり、当社副社長 石川清勇が会見を行いましたので、お知らせいたします。

### 記

1. 日 時： 平成 21 年 7 月 9 日（木） 14:30
2. 場 所： 経団連ビル 電事連 1801 会議室  
（東京都千代田区大手町）
3. 出席者： エネルギー記者会加盟各社
4. 配布資料：
  1. 最近の沖縄経済の動向について
  2. 電力需要の動向について

以 上

## 1. 最近の沖縄経済の動向について

### ○ 現状

最近の県内経済は、個人消費関連と建設関連は弱含み、観光関連は弱いことから、悪化が続いています。

- ・ 個人消費 …… 雇用や所得環境の悪化などから消費者の生活防衛意識は強まっており、幅広い品目で販売が伸び悩んでいます。
- ・ 建設関連 …… 公共工事は新年度予算や補正予算の執行から前年を上回ったものの、新設住宅着工戸数は前年にマンションが大幅に増加した反動から前年を下回っています。
- ・ 観光 …… 国内客、外国客ともに景気悪化や新型インフルエンザの影響を受けて、入域観光客数が7ヶ月連続で前年を下回っています。
- ・ 雇用 …… 企業の求人意欲の低下を受けて、完全失業率は高い水準で推移しており、一段と厳しさを増しています。

### ○ 先行き

公共投資を含めた各種政策効果への期待がみられるものの、当面は観光などを中心に悪化を続ける可能性が高いとみられます。

### 主要経済指標(伸び率)の推移

(単位:%)

項目	19年度	20年度			21年度
	年度計	上期	下期	年度計	4~5月
大型小売店売上高	0.8	▲0.6	▲2.5	▲1.5	▲1.9
新車販売台数	▲0.3	▲1.8	▲17.5	▲9.4	▲20.5
家電卸出荷額	1.7	5.8	6.4	6.1	▲0.5
新設住宅着工戸数	▲40.8	▲0.0	96.6	36.8	▲21.2
公共工事請負金額	▲5.6	8.9	7.5	8.2	19.9
入域観光客数	3.3	4.6	▲3.1	0.7	▲7.4
完全失業率	7.3	7.5	7.8	7.6	8.1
企業倒産金額	▲68.9	1,009.9	53.9	466.2	59.2

注①: 大型小売店売上高は全店舗ベース、5月速報値。

注②: 完全失業率は原数値。

[データ出所: 沖縄総合事務局、沖縄県、おきぎん経済研究所、他]

## 2. 電力需要の動向について

### ○平成21年度4～5月の電力需要

前年に比べ1.2%増の10億6千8百万kWhとなりました。

- ・ 民生用需要  
電灯や業務用電力においてお客さま数の増加があったことにより、前年を上回りました。
- ・ 産業用需要  
大口電力において、前年度から引き続き降水量が少なかったことにより、海水淡水化施設が高稼働となったことなどから、前年を上回りました。

#### 平成21年度4～5月 用途別需要実績

(単位：百万kWh)

		H21実績 A	H20実績 B	増減 A-B	前年同期比 A/B (%)	備考
電 灯 計		409	401	8	102.0	ご家庭の電気
業 務 用		384	380	4	100.7	ホテル、百貨店・スーパーなど
小 口	低 圧	58	60	△ 2	97.2	商店、運輸通信業など
	高 圧 A	69	69	0	100.8	食料品製造業、水道業など（契約電力500kW未満）
	計	127	129	△ 2	99.1	
大 口		140	137	3	102.2	食料品製造業、水道業など（契約電力500kW以上）
そ の 他		8	8	0	101.3	深夜電力、臨時電力（工事用電力）など
電 力 計		659	654	5	100.7	
電灯電力計		1,068	1,055	13	101.2	
（再 掲 ） 特 定 規 模 需 要	業 務 用	83	83	0	99.2	
	産業用その他	100	97	3	103.0	
	計	183	180	3	101.2	

#### 【参考】

(単位：百万kWh)

	H21実績 A	H20実績 B	増減 A-B	前年同期比 A/B (%)
民生用需要	859	849	10	101.1
産業用需要	209	206	3	101.7
合 計	1,068	1,055	13	101.2

民生用＝合計－産業用

産業用＝高圧A＋大口（高圧B＋特定規模需要（産業用））

○平成21年度の需要見通し

対前年伸び率0.1%の74億8千3百万kWhを見込んでいます。

・民生用需要

電灯や業務用電力におけるお客さま数の増加に伴う需要増が見込まれます。

・産業用需要

鉄鋼業の需要減が見込まれます。

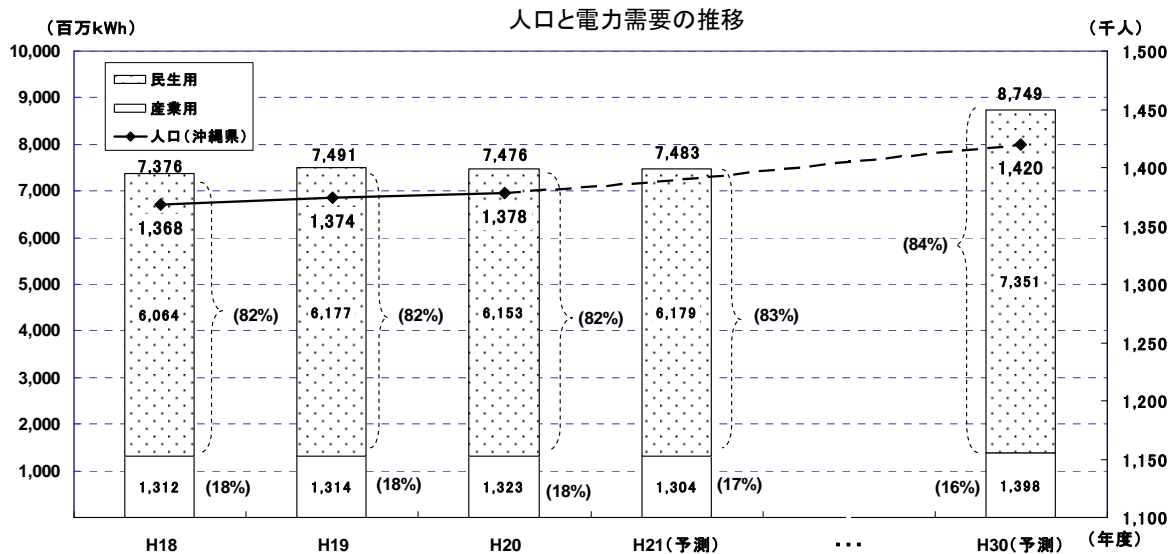
※ 電力需要は、気温の変動によって大きく増減することから、過去の実績値より気温の影響を除いてから予測を行っています。(気温補正)

気温の影響を考慮した平成21年度の伸び率は、1.0%となります。

○長期需要見通し

人口の増加にともない、民生用を中心とした電力需要の安定した伸びが見込まれます。

平成30年度の電力需要は、87億4千9百万kWh、平成19年度から平成30年度に至る年平均伸び率は、1.4%(気温うるう補正後1.5%)と想定しています。



平成30年度に至る電力需要見通し

(単位: 百万kWh, %)

	H9年度 (実績)	H19年度		H20年度		H21年度		H30年度 (想定)	年平均伸び率	
		(実績)	伸び率	(実績)	伸び率	(見通し)	伸び率		9~19年度	19~30年度
民生用	電灯	(2,366)	(2,920)	(1.8)	(2,875)	(▲1.5)	(3.1)	3,474	(2.1)	(1.6)
	業務用他	2,364	2,945	2.2	2,887	▲2.0	2.7	3,474	2.2	1.5
	計	(2,581)	(3,180)	(1.9)	(3,214)	(1.1)	(▲0.1)	3,877	(2.1)	(1.8)
産業用	高圧B他	2,626	3,232	1.6	3,266	1.1	▲1.7	3,877	2.1	1.7
	計	(4,947)	(6,100)	(1.9)	(6,089)	(▲0.2)	(1.5)	7,351	(2.1)	(1.7)
合計	4,990	6,177	1.9	6,153	▲0.4	0.4	7,351	2.2	1.6	
産業用	1,136	(1,311)	(▲0.1)	(0.9)	1,323	0.6	▲1.3	1,398	(1.4)	(0.6)
合計	(6,083)	(7,411)	(1.5)	(7,412)	(0.0)	(1.0)	8,749	(2.0)	(1.5)	
合計	6,126	7,491	1.6	7,476	▲0.2	0.1	8,749	2.0	1.4	

※ ( ) は気温うるう補正後。

民生用=合計-産業用

産業用=高圧A+大口(高圧B+特定規模需要(産業用))

以上